

組付要領書 及び部 品 表

Takakita

自走マニアスプレッド 用
ゲートアタッチ

SD3000-G

適応機種
SD3000D



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付要領書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットからアクセスすることができます。



株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この組付要領書は、**自走マニアスプレッドゲートアタッチ**の組付要領について記載しております。組付前には必ず、この組付要領書をお読みのうえ、正しく組付けてください。
また、ご使用前には自走マニアスプレッド本体の取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保管してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡してください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いております。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明な点やお気付の点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

警 告 サ イ ン

 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

- | | |
|---|--|
|  危険 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。 |
|  警告 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。 |
|  注意 | その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。 |

目 次

アタッチの組付け	1
----------	---

- | | |
|----------------|---|
| 1. ゲートアタッチの組付け | 1 |
|----------------|---|

各部の名称とはたらき	6
------------	---

運転に必要な装置の取扱い	7
--------------	---

- | | |
|------------|---|
| 1. ゲートの取扱い | 7 |
|------------|---|

付表	8
----	---

- | | |
|-----------|---|
| 1. 主な消耗部品 | 8 |
| 2. 油圧配管図 | 8 |
| 3. 回路図 | 8 |

アタッチの組付け

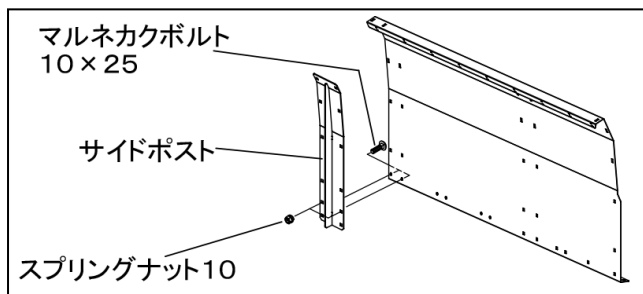
1. ゲートアタッチの組付け

このたびは自走マニアスプレッダ用ゲートアタッチをお買い上げいただき、ありがとうございます。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みのうえ、正しく組付けてください。

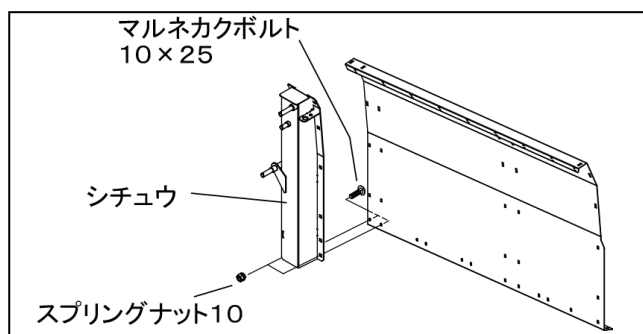
●開梱されましたら、組付前に部品表の部品が全て含まれているかをご確認のうえ、組付けを行ってください。

◆組付け手順

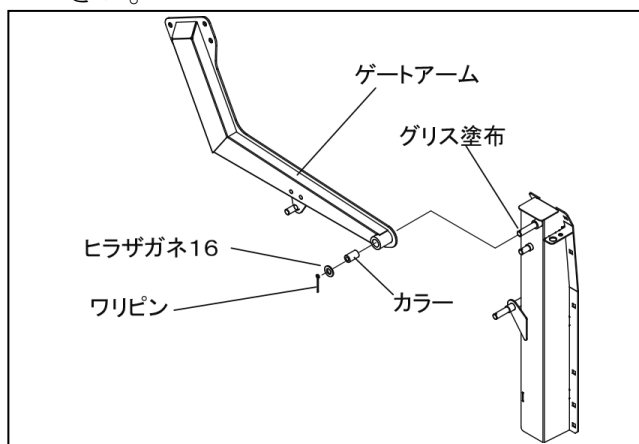
[1] 自走マニアスプレッダ本体のサイドポストを外してください。



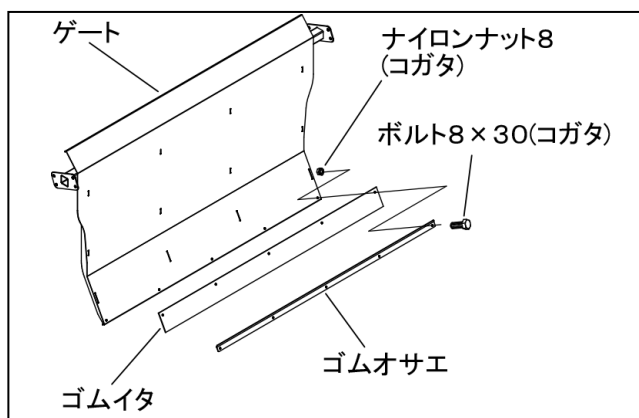
[2] サイドポストの固定していた穴と同じ箇所ですチユウを取り付けてください。ボルト・ナットは[1]で外したものを再利用してください。



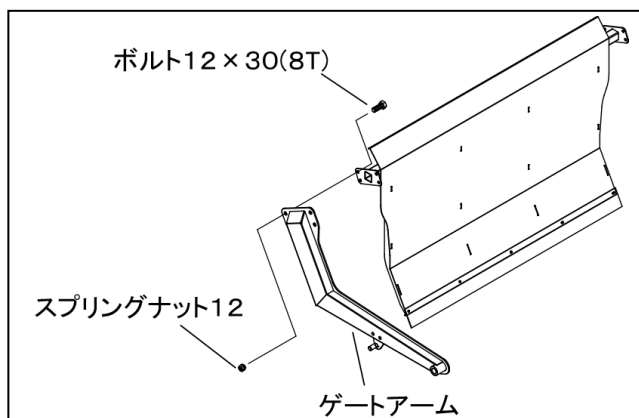
[3] シチュウにゲートアームを取り付けてください。



[4] ゲートにゴムイタ・ゴムオサエを取り付けてください。

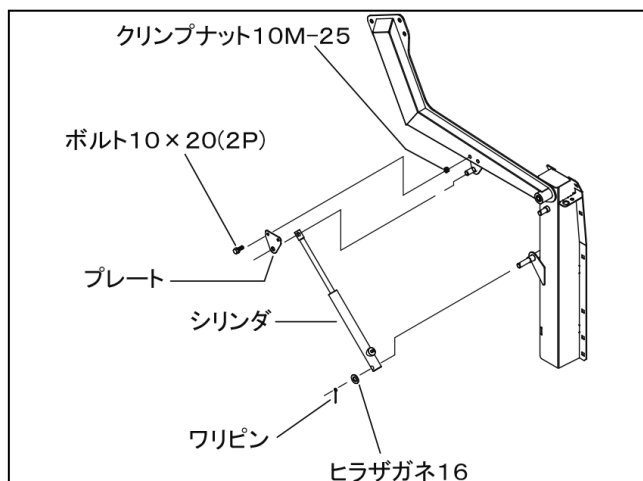


[5] ゲートをゲートアームに取り付けてください。

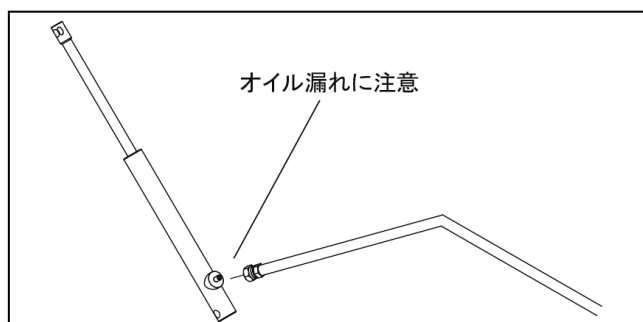


アタッチの組付け

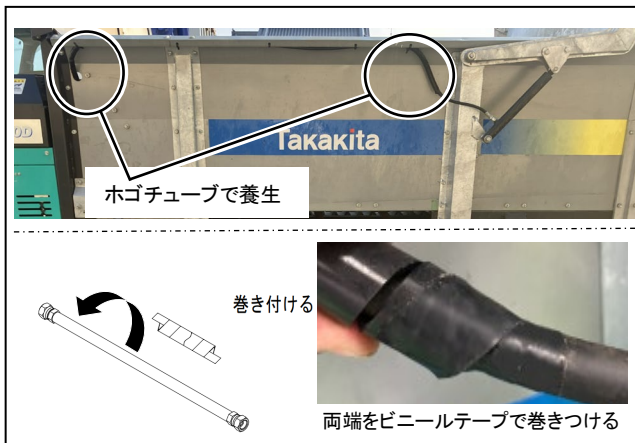
[6] シチュウL・R、ゲートアームL・Rにシリンダを取り付けてください。



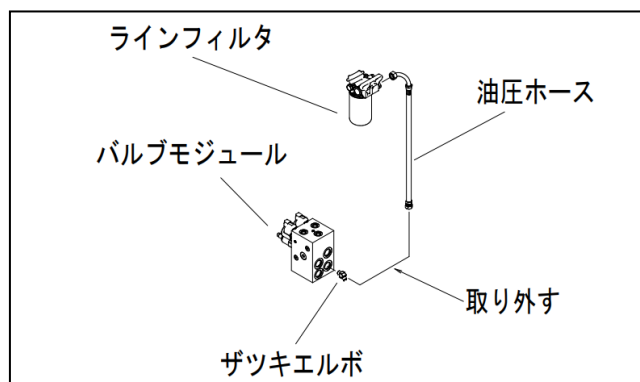
[7] 油圧ホースを下記の点に注意しシリンダに取り付けてください。



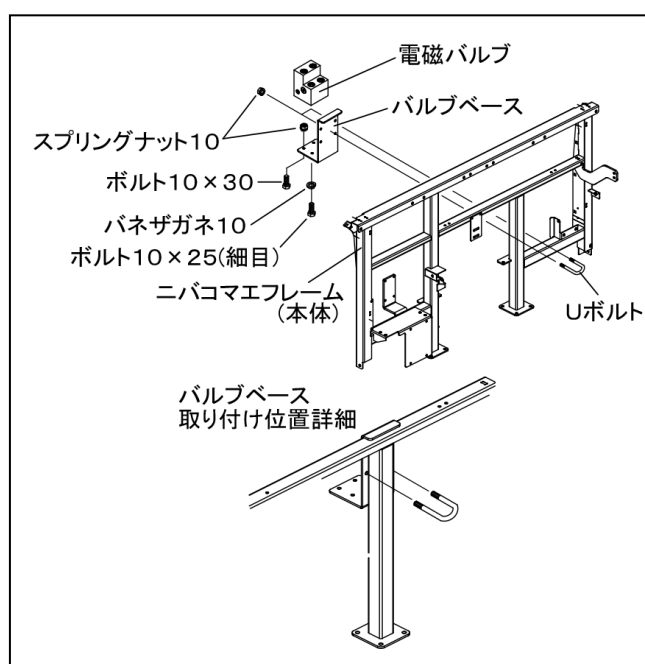
- 油圧シリンダにはホースを確実に組付け、オイル漏れのないようにしてください。
- 油圧シリンダは動くため、ホースには余裕を持たせてください。
- 油圧ホースはアオリ上部にリピータイで固定してください。
- アオリのエッジと油圧ホースの干渉部はホゴチューブを巻いて養生してください。



[8] 本体側バルブモジュールから、ラインフィルタへ接続する油圧ホースを取り外してください。

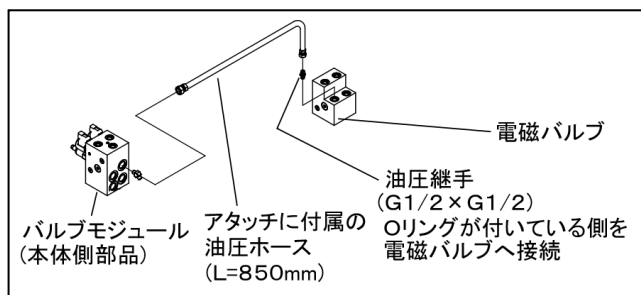


[9] バルブベースを本体側フレームに取り付け、電磁バルブを固定してください。

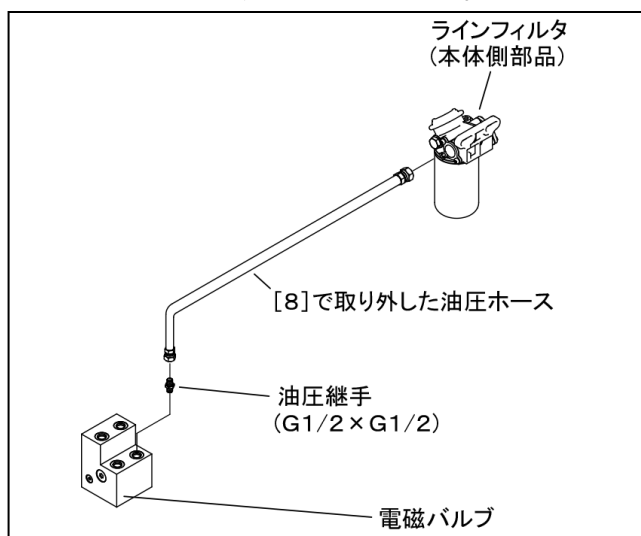


アタッチの組付け

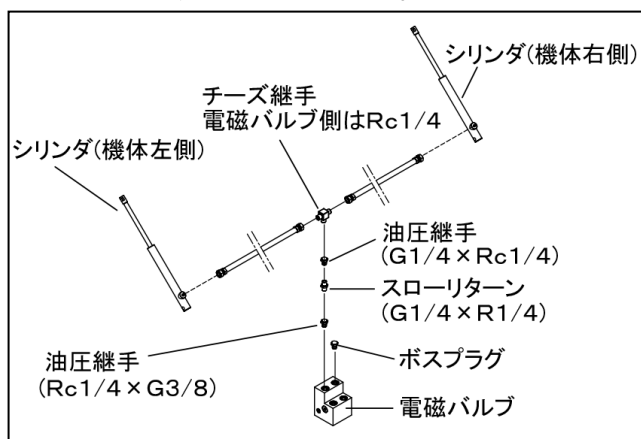
- [10] 本体側バルブモジュールと電磁バルブを油圧ホースで接続してください。



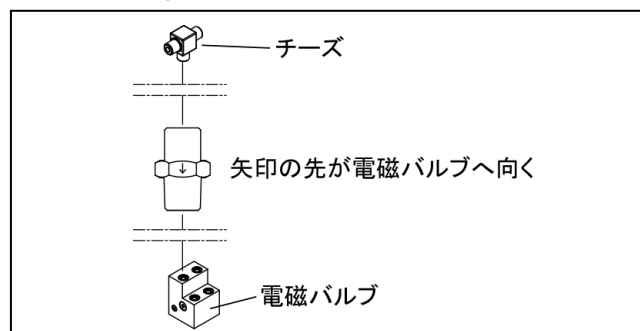
- [11] [8]で取り外した油圧ホースを電磁バルブに接続してください。



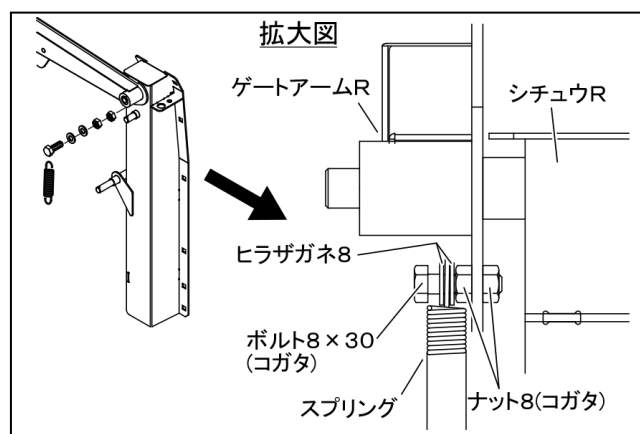
- [12] 付属の油圧ホースをシリンダ、電磁バルブに接続してください。



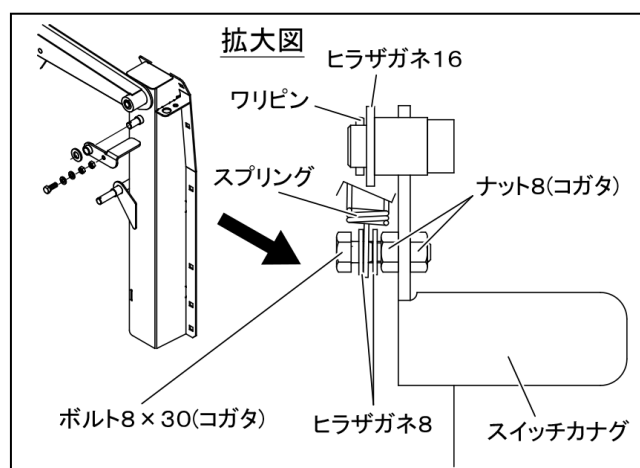
スローリターンバルブには矢印の刻印があります。正しい向きで接続してください。



- [13] ボルト8×30(コガタ)、ヒラザガネ8、ナット8(コガタ)をゲートアームRに取り付けてください。取り付けたボルトにスプリング端を引っ掛けてください。

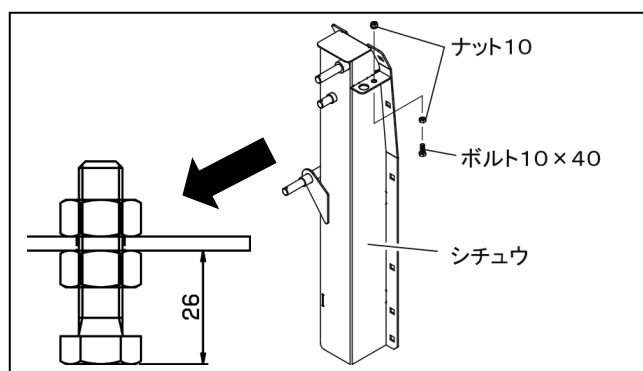


- [14] シチュウRにスイッチカナグ、ヒラザガネ16、ワリピンを取り付けてください。また、[13]と同じ要領でスイッチカナグにボルト8×30(コガタ)、ヒラザガネ8、ナット8(コガタ)を取り付け、スプリング端をボルトに引っ掛けてください。

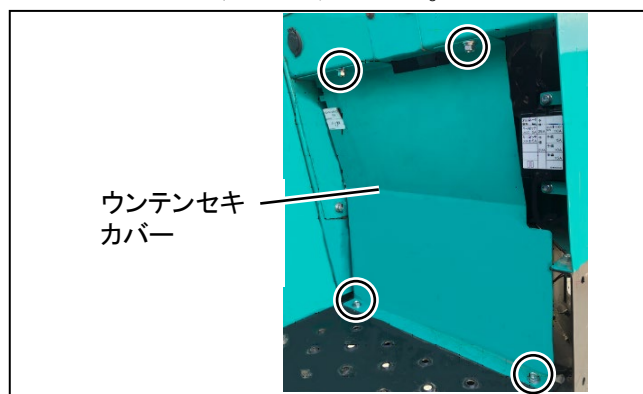


アタッチの組付け

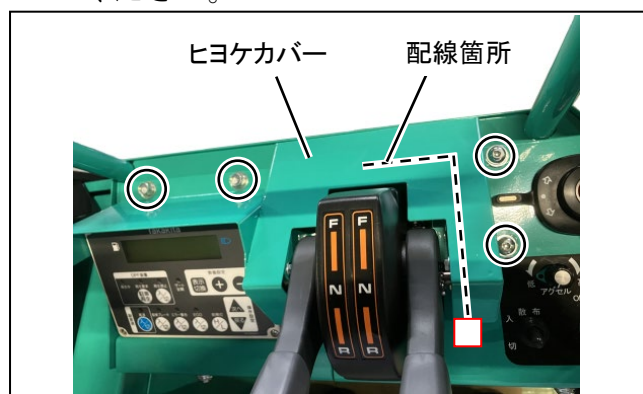
- [15] シチュウRに押しボルトを取り付け、出代26mmで固定してください。



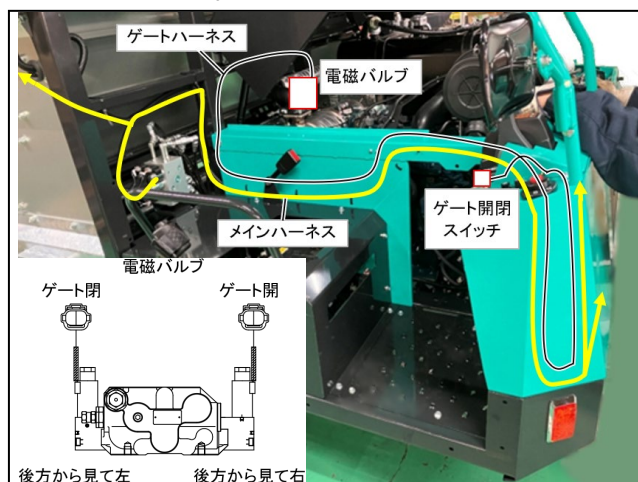
- [16] M8のボルト4本を外し、ウンテンセキカバーを外してください。



- [17] ヒョケカバーの下にゲートハーネスを配線するため、M8のボルト、六角穴付きボタンボルトを外し、ヒョケカバーを外してください。



- [18] メインハーネスの配線箇所と同じ箇所を通しゲートハーネスを取り付けてください。電磁バルブへのゲートハーネスの接続は「ゲート開」、「ゲート閉」のテプラを確認し、図の指示のように接続してください。



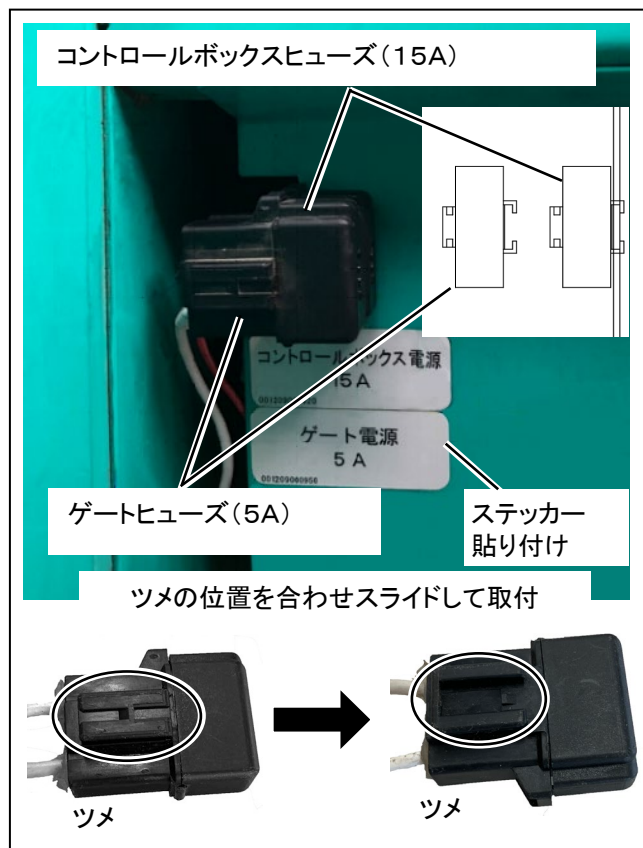
- [19] ハーネスを通した後でヒョケカバー、ウンテンセキカバーを固定してください。

- [20] ゲートSWプレートにゲート開閉スイッチを部組してください。部組後、ハンドルベース、レバーカバーの2ヵ所の六角穴付きボタンボルトを外し、ゲートSWプレートを外したボルトで取り付けてください。取り付け後、ゲートソウサマークのステッカーを貼ってください。

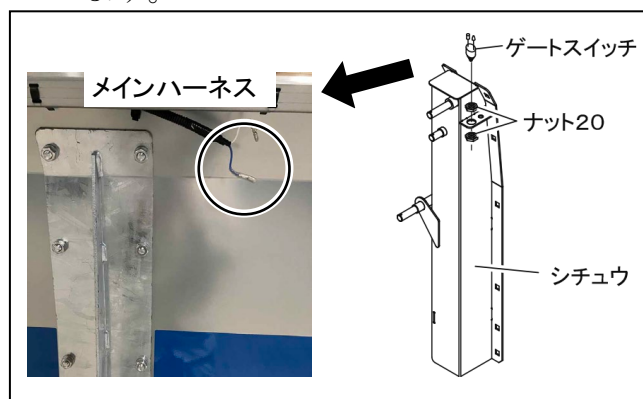


アタッチの組付け

- [2 1] ゲート電源のヒューズケースのツメを、コントロールボックス電源のヒューズケースのツメに合わせてスライドさせて取り付けてください。取り付け後、ゲートデングのステッカーを貼ってください。

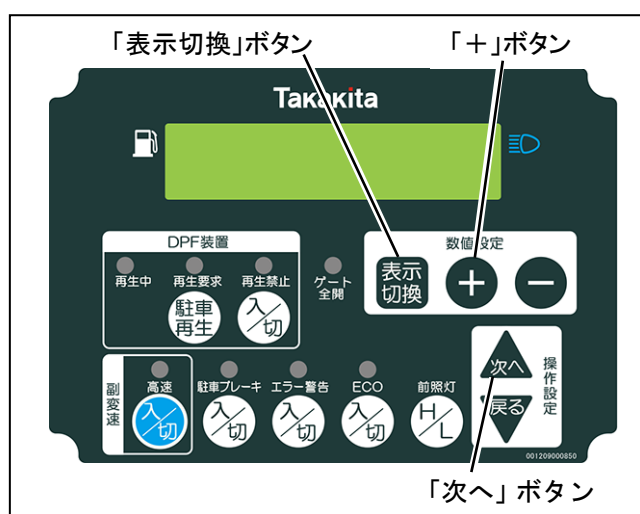


- [2 2] 下記手順でゲートスイッチの取り付け、調整をしてください。ゲートスイッチはメインハーネスのギボシ端子に接続します。

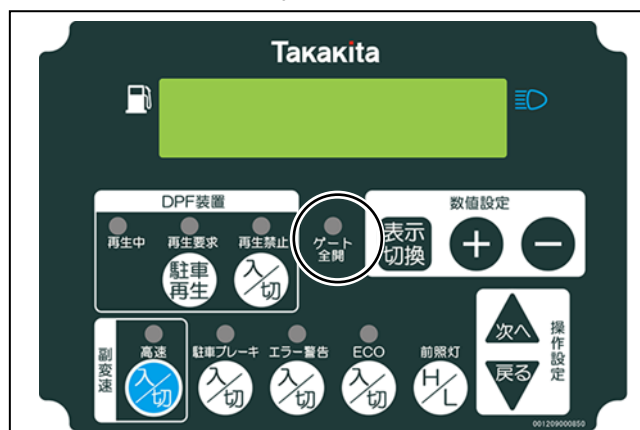


- ① エンジンをかけゲートを全開にしてください。

- ② キースwitchを入れ、コントロールボックスの「表示切換」ボタンを2回押して入力チェックモードに入り、「次へ」ボタンを4回押して「ゲート SW」を表示します。
- ③ ゲートスイッチをスイッチカナグに押されてブザーが鳴る位置から2回転(3mm)押し込み、ナット20で固定してください。
- ④ コントロールボックスの「表示切換」ボタンを3回押して設定モードに入ります。
- ⑤ 「次へ」ボタンを4回押して「5.ゲート キノウ」を表示させ、「+」ボタンを押してゲート機能をONにします。

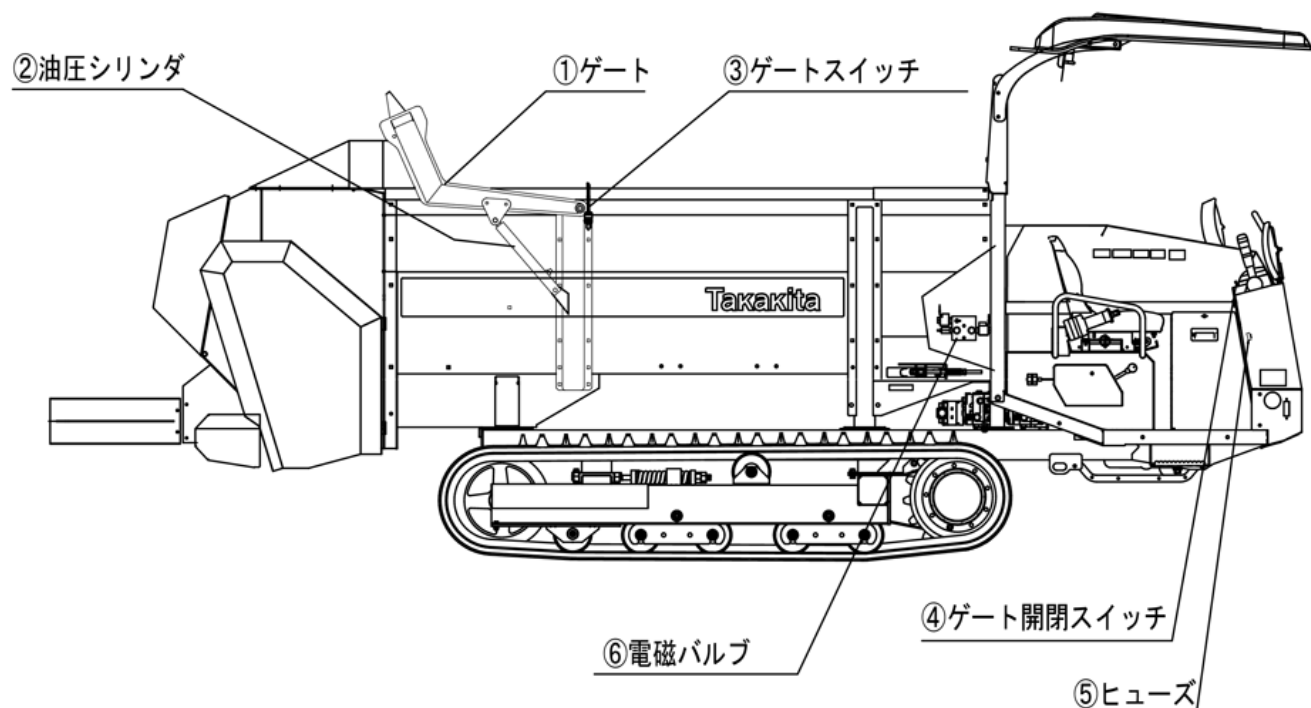


- [2 3] エンジンをかけゲートを全開にします。ゲート全開LEDが点灯することを確認してください。



- [2 4] ゲートを全閉にします。ゲート全開LEDが消灯することを確認してください。確認後エンジンを切ります。

各部の名称とはたらき



No.	名 称	は た ら き
1	ゲート	荷箱から堆肥がこぼれ落ちるのを防ぎます。
2	油圧シリンダ	ゲートを動作させます。
3	ゲートスイッチ	ゲートが最大まで開いているかどうかを検出します。
4	ゲート開閉スイッチ	ゲートの開閉を操作します。
5	ヒューズ	過電流が流れたときに配線、素子を保護します。
6	電磁バルブ	ゲートを動作させる油圧を制御します。

運転に必要な装置の取扱い

1. ゲートの取扱い

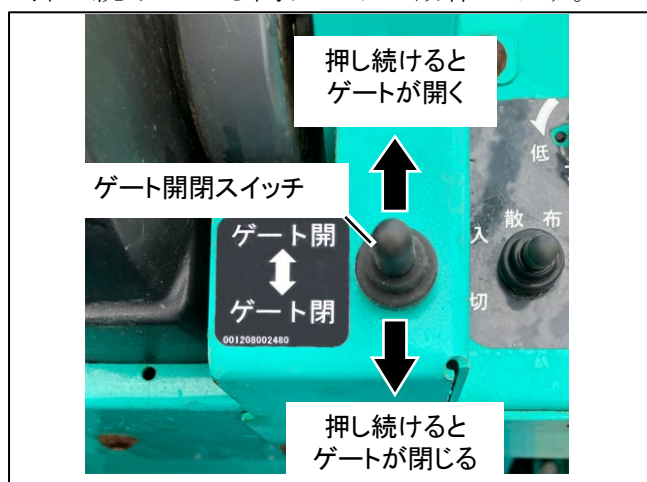
ゲート以外の取り扱いについては、自走マニアスプレッダ本体の取扱説明書をご確認ください。

ゲートの昇降操作は操作盤のゲート開閉スイッチの操作で行ってください。

◆使用方法

①ゲートが閉じていることを確認して、堆肥を積み込んでください。

②ゲート開閉スイッチを操作してゲートを全開まで開けてください。ゲート開閉スイッチを押し続けている間ゲートが動作します。



③ゲートが最大まで開き切るとゲート全開LEDが点灯します。ゲートが全開位置にないと散布スイッチを操作しても散布動作を行えません。



ゲート全開LEDの点灯状態と散布動作の関連については次の表を参照してください。

ゲート全開LEDの状態と散布動作の関連		スイッチの状態		散布動作
		散布スイッチ	ゲートスイッチ	
ゲート全開LED	消灯	OFF	OFF	×
	点滅	ON	OFF	×
	点灯	OFF	ON	×
		ON	ON	○

⚠ 警告

動作中のゲートには、手や足で絶対に触れないようにしてください。挟まれて怪我をするおそれがあります。

注意

- ゲートが閉じている、または最大まで開いていない場合は、ゲート破損の原因となるため散布スイッチを操作しても散布動作を行えません。
ゲート開閉スイッチを「開」側に倒してゲートを最大まで開いてください。
- 散布時以外(走行・運搬・格納・積み込み等)は、ゲートを下げてください。運搬時、ゲートを上げた状態ですと積み込んだ堆肥がこぼれるおそれがあります。

④散布終了後、ゲート開閉スイッチを操作しゲートを閉じてください。

閉じる際は、荷箱の様子を確認しながら可能な範囲まで閉じてください。

ゲートの動作停止後、「閉」側に倒していたゲート開閉スイッチを離します。

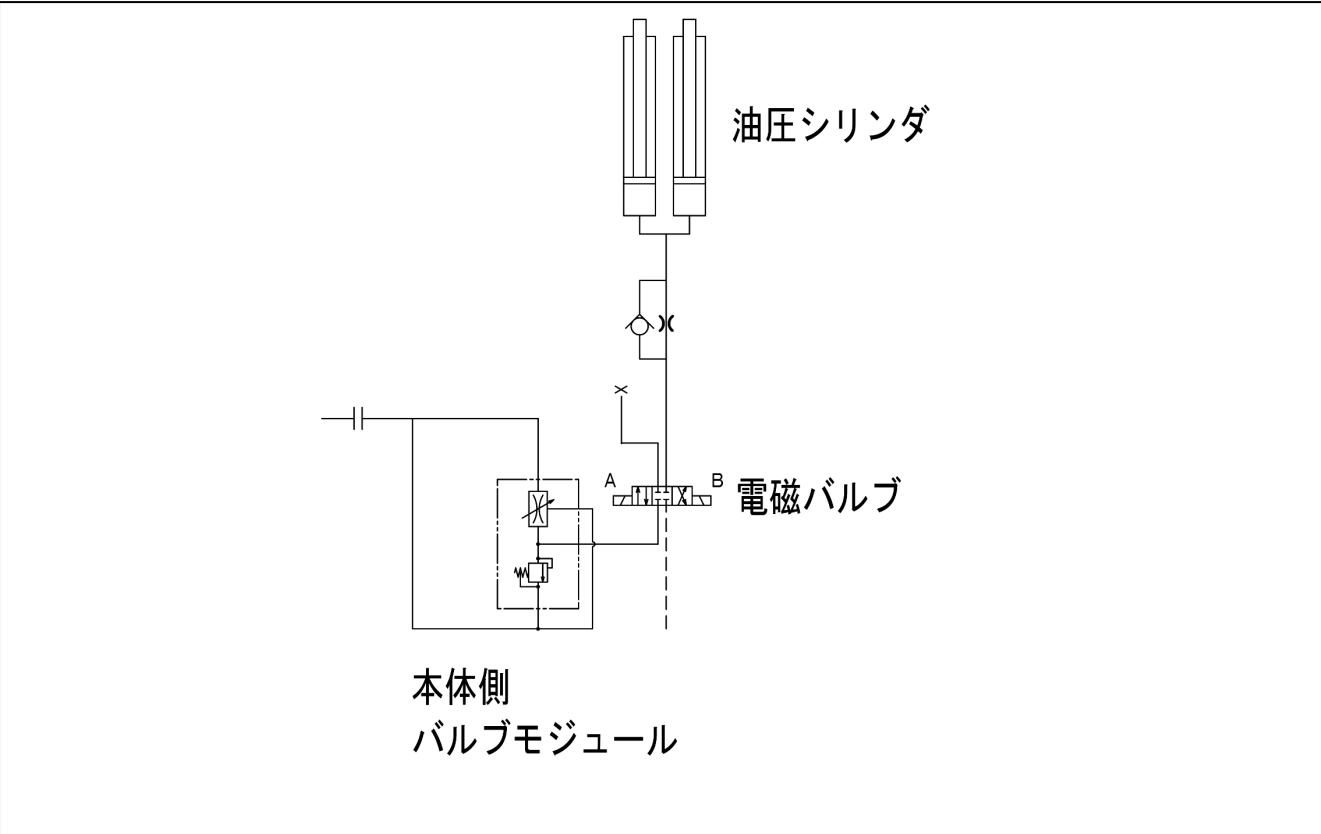
※ゲート使用時を含むコントロールボックスの表示については、本体の取扱説明書、「運転に必要な装置の取扱い」の「5. コントロールボックスの取扱い」を参照してください。

付表

1. 主な消耗部品

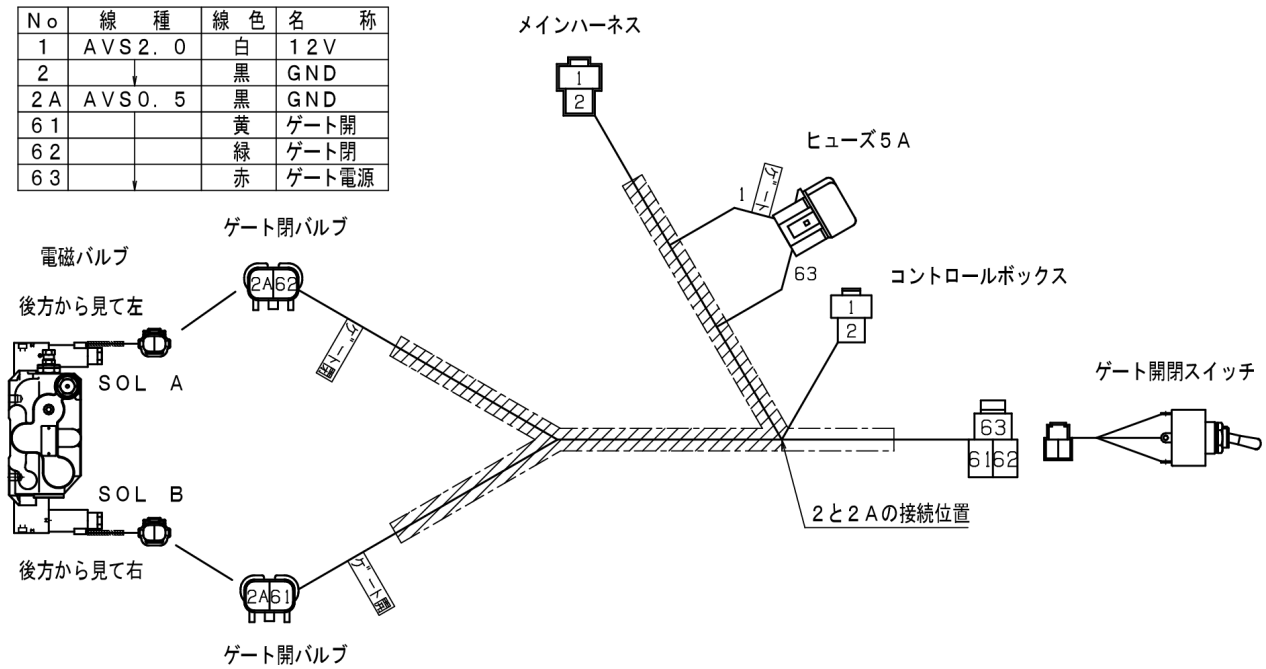
部 品 名 称	部 品 コ ー ド	備 考
ヒューズ	00900 0200 050	5アンペア

2. 油圧配管図



3. 回路図

No	線 種	線 色	名 称
1	AVS2.0	白	12V
2		黒	GND
2A	AVS0.5	黒	GND
61		黄	ゲート開
62		緑	ゲート閉
63		赤	ゲート電源



※各配線の線色は予告なく変更になる場合があります。